

令和 7 年度全国学力・学習状況調査

「中学校理科」の主な結果帳票（イメージ）

本資料は、令和 7 年度調査「中学校理科」について、学校や教育委員会に提供される結果帳票の一部を例として、結果帳票のイメージを示すものです。

学校への提供データ（例）

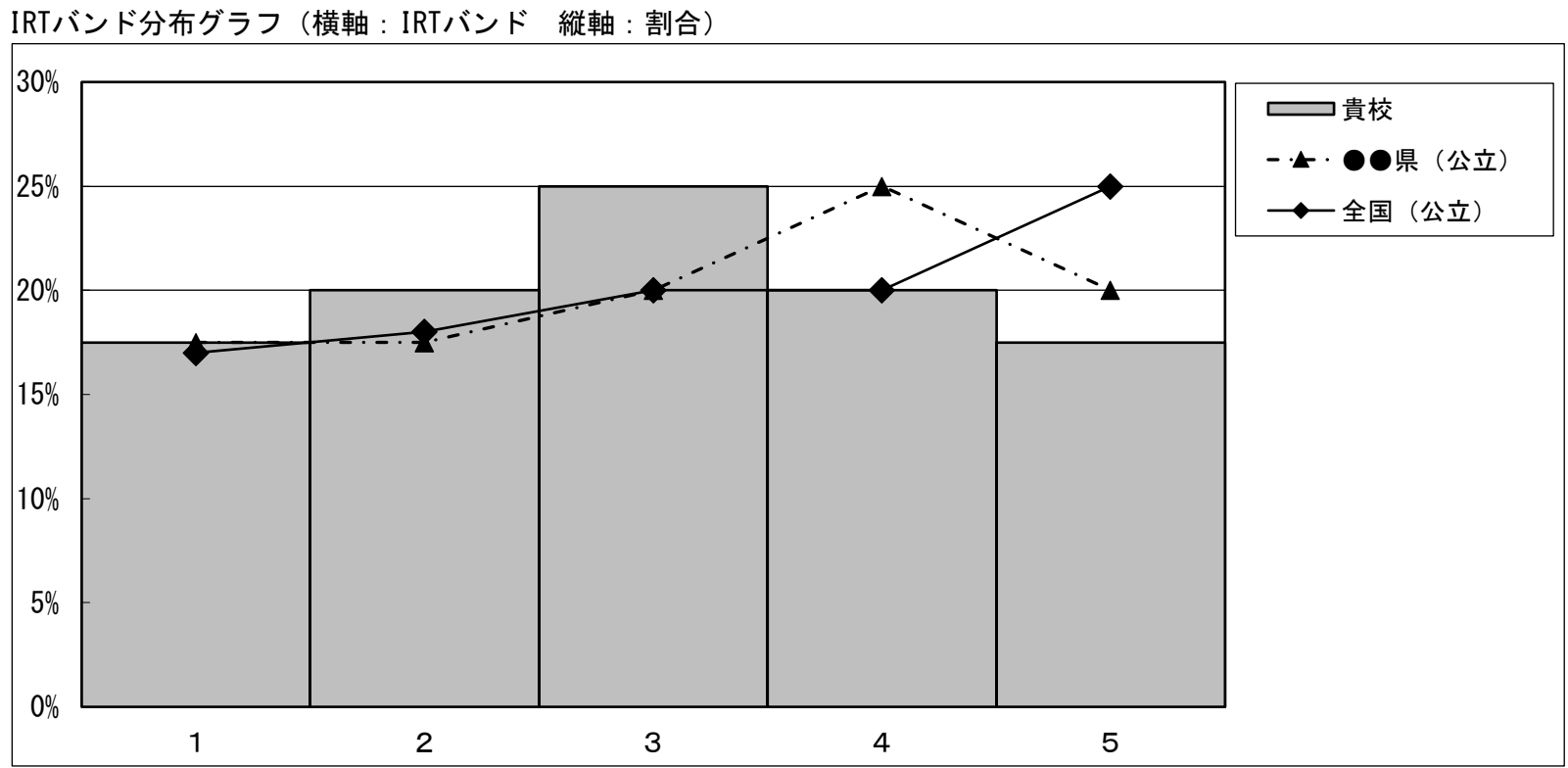
・ 調査結果概況 [理科]	…	2
・ 公開問題別調査結果 [理科]	…	3
・ 問題別（解答類型）調査結果 [理科]	…	4
・ 解答状況 [理科]	…	5
・ 学級別解答状況整理表 [理科]	…	6
・ 個人票 [理科]	…	7

教育委員会への提供データ（例）

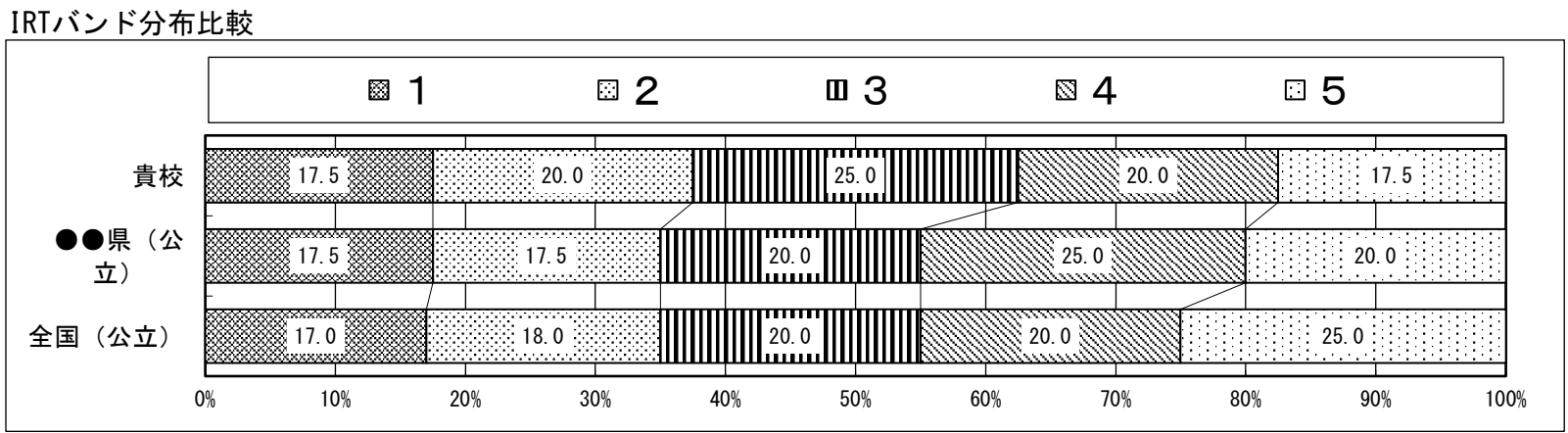
・ 実施概況 [理科]	…	8
-------------	---	---

・以下の集計値／グラフは、4月14日～4月17日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。
※ただし、4月14日～4月17日に調査を実施していない学校については、4月18日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

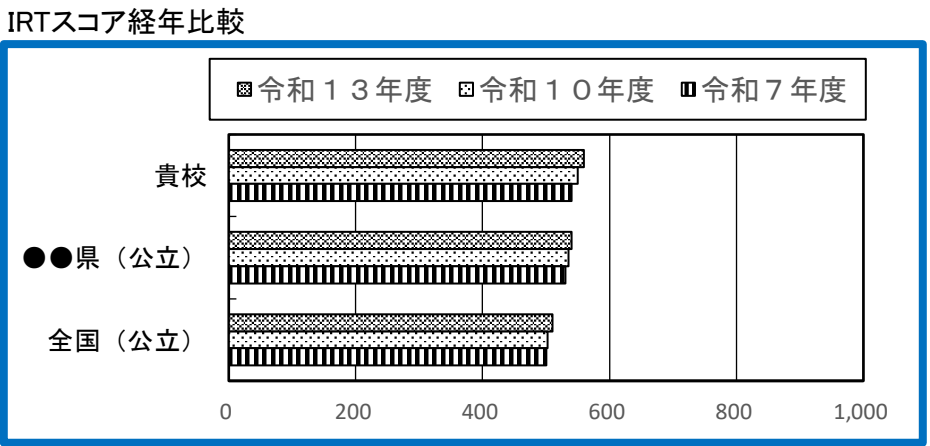
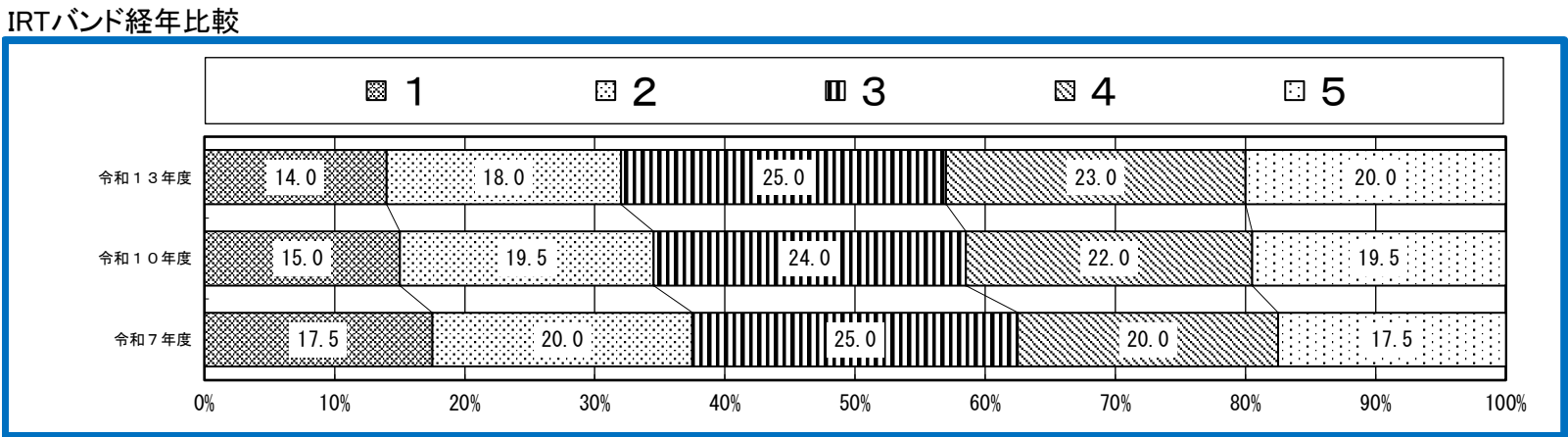
	生徒数	公開問題平均正答数	中央値	標準偏差
●●●●●中学校	99,999	99.9 / 99	99.9	99.9
●●県（公立）	99,999	99.9 / 99	99.9	99.9
全国（公立）	99,999	99.9 / 99	99.9	99.9



IRTバンド集計値				
IRTバンド	生徒数	割合 (%)		
	貴校	貴校	●●県（公立）	全国（公立）
5	9,999,999	17.5	20.0	25.0
4	9,999,999	20.0	25.0	20.0
3	9,999,999	25.0	20.0	20.0
2	9,999,999	20.0	17.5	18.0
1	9,999,999	17.5	17.5	17.0



IRTスコア	貴校	●●県（公立）	全国（公立）
令和13年度	560	540	510
令和10年度	550	535	502
令和7年度	540	530	500



- 全生徒の5段階のIRTバンドの分布を表示。
- 学校全体の結果を500を基準にしたIRTスコアで表示。
- 令和10年以降、各学校等の経年変化を把握できる数値や分布等を提供する予定（青枠部分）

・以下の集計値／グラフは、4月14日～4月17日に実施した調査の結果を集計した値である。

問題別集計結果（公開問題）		問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		問題の難易度	対象生徒数		
公開問題番号				「エネルギー」を柱とする領域	「粒子」を柱とする領域	「生命」を柱とする領域	「地球」を柱とする領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	貴校	全国（公立）	貴校	全国（公立）		貴校	●●県（公立）	全国（公立）
公開		日常生活の中で、物体が静電気を帯びる現象を選択する	日常生活や社会の中で物体が静電気を帯びる現象を問うことで、静電気に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる	○				○			○			99.9	99.9	99.9	99.9	1	9,999	999,999	999,999
		タッチパネルの反応に水が関係しているかを調べるために、変える条件と変えない条件を適切に設定した実験操作の組合せを選択する	モデルを使った実験において、変える条件と変えない条件を制御した実験を計画できるかどうかをみる	○					○		○			99.9	99.9	99.9	99.9	4	9,999	999,999	999,999
		気圧、気温、湿度の変化をグラフから読み取り、雲の種類の変化と関連付けて、適切な天気図を選択する	継続的に記録した空の様子を撮影した画像と百葉箱の観測データを天気図に関連付けて、天気の変化を分析して解釈できるかどうかをみる				○		○		○			—	99.9	—	99.9	2	—	999,999	999,999
		上空の気象現象を地上の観測データを用いて推論した考察の妥当性について判断する	飛行機雲の残り方を科学的に探究する学習場面において、地上の観測データを用いて考察を行った他者の考えについて、多面的、総合的に検討して改善できるかどうかをみる				○		○		○			99.9	99.9	99.9	99.9	5	9,999	999,999	999,999
		分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表す	化学変化に関する知識及び技能を活用して、水素の燃焼を分子のモデルで表した図を基に化学反応式で表すことができるかどうかをみる		○			○			○			99.9	99.9	99.9	99.9	2	9,999	999,999	999,999
		水素を燃料として使うしくみの例の水の質量の変化について、適切なものを選択する	水を電気分解して発生させた水素を燃料として使う仕組みを探究する学習場面において、粒子の保存性の視点から化学変化に関わる水の質量が変化しないことを、分析して解釈できるかどうかをみる		○				○		○			99.9	99.9	99.9	99.9	3	9,999	999,999	999,999
		ダイオウグソクムシとダンゴムシのあしの様子が異なることについて、生活場所や移動の仕方と関連付け、その理由を説明する	節足動物の外部形態の観察結果と調べた内容を、生活場所や移動の仕方と関連付けて、体のつくりと働きを分析して解釈できるかどうかをみる			○			○				○	99.9	99.9	99.9	99.9	1	9,999	999,999	999,999
		脊椎動物には骨格のつくりに共通点があることから、カラスの関節Aに対応するヒトとカエルのあしの関節を選択する	複数の脊椎動物の外部形態の考察を行う場面において、あしの骨格について共通性と多様性の見方を働かせながら比較し、共通点と相違点を分析して解釈できるかどうかをみる			○			○		○			—	99.9	—	99.9	4	—	999,999	999,999
		おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し、その力について説明する	力の働きに関する知識及び技能を活用して、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明できるかどうかをみる	○				○			○			—	99.9	—	99.9	2	—	999,999	999,999
		考察の妥当性を高めるために、測定範囲と刻み幅をどのように調整して測定点を増やすかを説明する	考察の妥当性を高めるために、測定値の増やし方について、測定する範囲と刻み幅の視点から実験の計画を検討して改善できるかどうかをみる	○					○				○	99.9	99.9	99.9	99.9	5	9,999	999,999	999,999
		玄武岩の露頭で化石の観察が可能か判断し、その理由を選択する	玄武岩の露頭で化石が観察できるかを問うことで、岩石に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる				○	○			○			99.9	99.9	99.9	99.9	2	9,999	999,999	999,999
		陸上のB地点で古生代のサンゴの化石が観察されることについて、垂直方向の変動だけで推論した他者の考察を検討し、水平方向の変動も踏まえた推論が必要であることを指摘する	過去の大地の変動について、垂直方向の移動だけで推論した他者の考察を、水平方向の移動も踏まえて、検討して改善できるかどうかをみる				○		○		○			99.9	99.9	99.9	99.9	3	9,999	999,999	999,999
		液体が気体に状態変化することによって温度が下がる身近な現象を選択する	液体が気体に変化することによって温度が下がる身近な事象を問うことで、状態変化に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる		○			○			○			—	99.9	—	99.9	5	—	999,999	999,999
		吸湿発熱繊維に水蒸気を多く含む空気を通した一つの実験だけで行った考察について、課題に正対しているかどうかを検討し、必要な実験を指摘する	実験の結果が考察の根拠として十分かどうか検討し、必要な実験を指摘して、実験の計画を改善できるかどうかをみる		○				○		○			99.9	99.9	99.9	99.9	2	9,999	999,999	999,999
		予想や仮説と異なる実験の結果が出る場合、その意味することや考えられる可能性について考え、実験の操作や条件制御の不備の可能性を指摘する	予想や仮説と異なる結果が出る場合について、結果の意味を考え、観察、実験の操作や条件の制御などの探究の方法について検討し、探究の過程の見通しをもつことができるかどうかをみる			○			○				○	99.9	99.9	99.9	99.9	2	9,999	999,999	999,999
		生物Xが昆虫類かどうかアリと比較しながら、観点と基準を明確にして判断する	未知の節足動物とアリの外部形態を比較して共通点と相違点を捉え、分類の観点や基準を基に分析して解釈できるかどうかをみる			○			○				○	99.9	99.9	99.9	99.9	3	9,999	999,999	999,999

- 解答した全ての公開問題の正答率等の結果を表示。(解答していない公開問題も含む)
- IRTバンドの結果に対応づける形で「問題の難易度」を5段階で表示。

・以下の集計値は、4月14日～4月17日に実施した調査の結果を集計した値である。
※ただし、～4月17日に調査を実施していない学校については、4月18日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

1段目：学校の生徒数の割合(%) 2段目：都道府県(公立)の生徒数の割合(%)
3段目：全国(公立)の生徒数の割合(%)

問題番号	問題の概要	解答類型										対象 生徒数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9 9	無解答	
理科 1	日常生活の中で、物体が静電気を帯びる現象を選択する	999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	9,999
		999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	999,999
		999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	999,999
1		ア と解答しているもの										
2	◎	イ と解答しているもの										
3		ウ と解答しているもの										
4		エ と解答しているもの										
9 9		上記以外の解答										
0		無解答										

通し番号	問題の概要	解答類型										対象 生徒数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9 9	無解答	
理科 2	分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表す	999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	9,999
		999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	999,999
		999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	999,999
1		ア と解答しているもの										
2	◎	イ と解答しているもの										
3		ウ と解答しているもの										
4		エ と解答しているもの										
9 9		上記以外の解答										
0		無解答										

通し番号	問題の概要	解答類型										対象 生徒数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9 9	無解答	
理科 3	ダイオウグソクムシとダンゴムシのあしの様子が異なることについて、生活場所や移動の仕方と関連付け、その理由を説明する	999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	9,999
		999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	999,999
		999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	999,999
1		ア と解答しているもの										
2	◎	イ と解答しているもの										
3		ウ と解答しているもの										
4		エ と解答しているもの										
9 9		上記以外の解答										
0		無解答										

通し番号	問題の概要	解答類型										対象 生徒数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9 9	無解答	
理科 4	玄武岩の露頭で化石の観察が可能か判断し、その理由を選択する	999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	9,999
		999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	999,999
		999.9	<u>999.9</u>	999.9	999.9					999.9	999.9	999,999
1		ア と解答しているもの										
2	◎	イ と解答しているもの										
3		ウ と解答しているもの										
4		エ と解答しているもの										
9 9		上記以外の解答										
0		無解答										

● 解答した全ての公開問題の解答類型分布を表示。
(解答していない公開問題も含む)

・以下の集計値は、4月17日に実施した調査の結果を集計した値である。
※注釈文言はダミーです。

	生徒数	問 題 番 号																															
		理科①		理科②		理科③		理科④		理科⑤		理科⑥		理科⑦		理科⑧		理科⑨		理科⑩		理科⑪		理科⑫		理科⑬		理科⑭		理科⑮		理科⑯	
		正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率	正答率	無解答率		
1組	32	99.9	3.1	99.9	0.0	99.9	3.1	99.9	3.1	99.9	3.1	99.9	6.3	99.9	3.1	99.9	3.1	99.9	3.1	99.9	3.1	99.9	3.1										
貴校	136	99.9	0.7	99.9	1.5	99.9	5.1	99.9	0.7	99.9	0.7	99.9	5.9	89.0	0.7	99.9	0.7	99.9	0.7	99.9	0.7	99.9	0.7										
●●県（公立）	35,268	99.9	0.4	99.9	3.4	99.9	99.9	99.9	0.5	99.9	0.6	99.9	9.5	81.0	0.6	99.9	1.0	99.9	99.9	99.9	99.9	2.4	99.9	4.4	99.9	0.5	99.9	0.6	99.9	9.5	81.0	0.6	
全国（公立）	978,062	99.9	0.4	99.9	3.5	99.9	9.9	99.9	0.5	99.9	0.6	99.9	8.4	99.9	0.7	99.9	1.0	99.9	99.9	99.9	15.0	99.9	1.8	99.9	3.4	99.9	0.5	99.9	0.6	99.9	8.4	99.9	0.7

・以下の生徒個別のデータは、全ての生徒の調査結果である。
※付記欄【*】：4月18日以降4月30日までに実施した生徒を表す。【未】：当該調査を実施していない生徒を表す。
※解答類型の内容については、「別添：令和7年度【中学校】解答類型.pdf」を参照。

学年	組	答案番号	付 記 欄	バ イ ン ド ー ト	問 題 番 号																															
					理科①		理科②		理科③		理科④		理科⑤		理科⑥		理科⑦		理科⑧		理科⑨		理科⑩		理科⑪		理科⑫		理科⑬		理科⑭		理科⑮		理科⑯	
					正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型	正誤	解答類型		
3	1	2055671		5	○	1	○	1	○	1	○	1	○	1	○	3	○	2	○	1	○	1	○	1												
3	1	2055672		4	○	1	○	1	○	1	○	1	○	1	○	3	○	2	○	1	○	1	○	1												
3	1	2055673	*		○	1	○	1	○	1	×	2	○	1	○	3	×	4	○	1	○	1	○	3	○	1	○	1	○	3	○	1	○	1		
3	1	2055674		3	○	1	○	1	×	4	○	1	○	1	○	3	○	2	○	1	○	1	○	1												
3	1	2055675		4	—	0	○	1	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0												
3	1	2055676		4	○	1	○	1	○	1	○	1	○	1	×	3	○	3	×	4	○	1	○	1	×	3										
3	1	2055677		2	○	1	×	99	×	4	×	2	○	1	○	1	×	2	×	4	×	2	○	1	○	1										
3	1	2055678		2	×	3	○	1	○	1	○	1	×	99	×	3	×	4	×	1	○	1	×	99	×	3										
3	1	2055679		3	×	3	○	1	×	99	×	2	×	4	○	1	○	3	×	1	×	2	×	4	○	1										
3	1	2055680		3	○	1	×	99	×	99	×	2	○	1	○	1	○	3	○	2	×	2	○	1	○	1										
3	1	2055682		4	×	4	○	1	×	3	×	3	○	1	○	1	○	3	○	2	×	3	○	1	○	1										
3	1	2055682		3	×	3	○	1	×	4	○	1	○	1	○	1	○	3	○	2	○	1	○	1	○	1										
3	1	2055683		5	○	1	○	1	×	4	×	3	○	1	○	1	○	3	○	2	×	3	○	1	○	1										
3	1	2055684		3	○	1	○	1	×	99	×	3	○	1	×	3	○	3	×	3	×	3	○	1	×	3										
3	1	2055685		3	○	1	○	1	×	4	○	1	○	1	○	1	○	3	○	2	○	1	○	1	○	1										
3	1	2055686		5	○	1	○	1	×	3	×	3	○	1	○	1	○	3	×	4	×	3	○	1	○	1										
3	1	2055687		3	○	1	○	1	×	4	○	1	○	1	○	1	○	3	○	2	○	1	○	1	○	1										
3	1	2055688		3	○	1	○	1	○	1	○	1	○	1	×	3	○	3	○	2	○	1	○	1	×	3										
3	1	2055689		2	×	3	×	99	×	3	○	1	○	1	×	3	○	3	×	4	○	1	○	1	×	3										
3	1	2055690		3	×	2	×	99	×	4	×	2	○	1	×	3	×	1	×	4	×	2	○	1	×	3										
3	1	2055692		3	○	1	○	1	○	1	○	1	×	4	○	1	○	3	○	2	○	1	×	4	○	1										
3	1	2055693		3	○	1	○	1	×	4	○	1	○	1	○	1	○	3	○	2	○	1	○	1	○	1										
3	1	2055694		3	○	1	○	1	×	2	×	3	○	1	×	3	×	2	×	4	×	3	○	1	×	3										
3	1	2055695		2	○	1	○	1	○	1	○	1	×	4	○	1	○	3	×	4	○	1	×	4	○	1										
3	1	2055697		3	○	1	○	1	×	4	○	1	○	1	×	3	○	3	×	4	○	1	○	1	×	3										
3	1	2055698	*		○	1	○	1	○	1	×	2	○	1	○	1	○	3	×	4	○	1	○	1	○	3	○	1	○	1	○	3	○	1	○	1
3	1	2055699		2	×	3	○	1	×	4	×	2	×	4	×	99	○	3	○	2	×	2	×	4	×	99										
3	1	2055700		2	○	1	○	1	○	1	×	3	○	1	○	1	×	4	×	4	×	3	○	1	○	1										
3	1	2055702		5	○	1	○	1	×	99																										
3	1	2055702		2	○	1	○	1	○	1	○	1																								
3	1	2055703		1	×	3	○	1	○	1																										

●全生徒のIRTバンド(5 段階)、公開問題解答状況を表示。

●全生徒のIRTバンド(5 段階)、公開問題解答状況を表示。

・以下のデータは、4月14日から4月30日までに実施した生徒の調査結果である。
ただし、全国（公立）正答率は、4月14日から4月17日までに実施した生徒の集計値である。

※付記欄〔*〕：4月18日以降4月30日までに実施した生徒を表す。
※解答類型の内容については、「別添：令和7年度【中学校】解答類型.pdf」を参照。
※領域 A：エネルギー B：粒子 C：生命 D：地球

生徒数							●組	貴校								
問題番号							理科1	理科2	理科3	理科4	理科5	理科6	理科7	理科8	理科9	理科10
領域							B	A	C	D	B	C	C	D	B	A
問題の概要							分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表す	タッチパネルの反応に水が関係しているかを調べるために、変える条件と変えない条件を適切に設定した実験操作の組合せを選択する	ダイオウグソクムシとダンゴムシのあしの様子が異なることについて、生活場所や移動の仕方と関連付け、その理由を説明する	陸上のB地点で古生代のサングの化石が観察されることについて、垂直方向の変動だけで推論した他者の考察を検討し、水平方向の変動も踏まえた推論が必要であることを指摘する	水素を燃料として使うしくみの例の水の質量の変化について、適切なものを選択する	アリが視覚による情報に基づく行列をつくるかを調べた実験の結果を基に、課題に正対した考察を記述する	予想や仮説と異なる実験の結果が出る場合、その意味することや考えられる可能性について考え、実験の操作や条件制御の不備の可能性を指摘する	観測した気圧と天気図の気圧が異なる理由を空気の柱の長さで説明する際、適切な長さの変化を選択する	吸湿発熱繊維に水蒸気を多く含む空気を通した一つの実験だけで行った考察について、課題に正対しているかどうかを検討し、必要な実験を指摘する	「ばねが縮む長さは、加える力の大きさに比例するか」という課題に正対した考察を行うために、適切に処理されたグラフを選択する
全国（公立）正答率							80.1	78.5	74.5	60.3	60.2	55.2	55.1	54.2	53.4	45.0
正答人数の割合							84.5	82.9	74.4	69.8	61.2	68.2	62.8	64.3	55.8	45.7
正答人数							10	14	8	6	8	9	6	9	8	8
学年	組	答案番号	氏名記入欄	付記欄	IRTバンド	公開問題正答率	解答類型（“0”は無解答を表す。）※割り当てられていない問題は「-」となる。									
3					5	90	3	1	1	1	3	2	1	1	2	-
3	2				5	70	3	1	1	1	3	-	4	99	2	2
3	1				5	80	3	1	3	1	3	1	2	1	2	2
3	1				5	90	3	1	4	1	3	1	1	1	2	2
3	2				4	80	3	1	1	4	3	2	1	1	1	2
3	2				3	60	3	1	3	2	1	1	2	1	2	2
3	1				3	80	3	1	1	2	4	2	1	3	2	2
3	1				2	70	3	1	4	4	3	2	-	1	1	2
3	1				2	60	3	1	1	1	0	2	1	99	-	3
3	2				2	70	2	1	1	-	3	2	2	1	2	2
3	1				1	40	3	1	3	4	1	-	4	1	1	3
3	2				1	40	2	1	1	4	3	0	2	99	2	3
3	2				1	40	2	1	5	0	4	2	1	1	1	-
3	2				1	40	0	1	1	1	-	2	-	99	0	3

P曲線（赤色実線）が全国正答率の線（赤色点線）よりも高い位置にある問題：学校全体で正答率が低い問題＝学校全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」
S曲線（青線）より左側にある誤答：当該生徒にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題
S曲線（青線）より右側にある誤答：当該生徒が理解していない可能性が高い問題＝当該生徒に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

●全生徒のIRTバンド(5段階)、公開問題正答数等の順に公開問題解答状況を表示。

令和7年度全国学力・学習状況調査【中学校】調査結果

イメージ

学校名	答案番号						問題の種類	組	氏 名

理科

IRTバンド

3

全受検者の平均的な理解度

3

※IRTバンドは、1～5の5段階で5が最も良い。

●全受検者の状況（（IRTバンドごとの生徒の割合）

あなたの結果

IRTバンド	全受検者の状況 (%)	あなたの結果 (%)
1	20%	0%
2	20%	0%
3	30%	30%
4	20%	0%
5	10%	0%

●出題内容
理科では、「エネルギー」、「粒子」、「生命」、「地球」に関する内容について出題しています。

問題番号 ※1	問題の内容	結果 ※2	全国の 正答率	学習 学年 ※3	学習指導要領の領域※4				評価の観点		問題形式			問題の 難易度 ※5
					1	2	3	4	知識 技能	思考 判断 表現	選択	短答	記述	
公開	日常生活の中で、物体が静電気を帯びる現象を選択する	○	99.9	1	○				○		○			1
	タッチパネルの反応に水が関係しているかを調べるために、変える条件と変えない条件を適切に設定した実験操作の組合せを選択する	○	99.9	2	○					○	○			2
	気圧、気温、湿度の変化をグラフから読み取り、雲の種類の変化と関連付けて、適切な天気図を選択する	×	99.9	1				○		○	○			1
	上空の気象現象を地上の観測データを用いて推論した考察の妥当性について判断する	○	99.9	2				○		○	○			3
	分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表す	○	99.9	1		○			○		○			1
	水素を燃料として使うしくみの例の水の質量の変化について、適切なものを選択する	×	99.9	2		○				○	○			3
	ダイオウグソクムシとダンゴムシのあしの様子が異なることについて、生活場所や移動の仕方と関連付け、その理由を説明する			1			○			○			○	1
	脊椎動物には骨格のつくりに通点があることから、カラスの関節Aに対応するヒトとカエルのあしの関節を選択する	○	99.9	2			○			○	○			1
	おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し、その力について説明する			1	○				○		○			2
	考察の妥当性を高めるために、測定範囲と刻み幅をどのように調整して測定点を増やすかを説明する	○	99.9	2	○					○			○	2
	玄武岩の露頭で化石の観察が可能か判断し、その理由を選択する			1				○	○		○			1
	陸上のB地点で古生代のサンゴの化石が観察されることについて、垂直方向の変動だけで推論した他者の考察を検討し、水平方向の変動も踏まえた推論が必要であることを指摘する	－	99.9	2				○		○	○			4
	液体が気体に状態変化することによって温度が下がる身近な現象を選択する。	－	99.9	1		○			○		○			3
	吸湿発熱繊維に水蒸気を多く含む空気を通した一つの実験だけで行った考察について、課題に正対しているかどうかを検討し、必要な実験を指摘する			2		○				○	○			3
	予想や仮説と異なる実験の結果が出る場合、その意味することや考えられる可能性について考え、実験の操作や条件制御の不備の可能性を指摘する	×	99.9	1			○			○			○	1
	生物Xが昆虫類かどうかアリと比較しながら、観点と基準を明確にして判断する	○	99.9	2			○			○			○	3

※1「問題番号」については、公開問題についてのみ表示しています。
※2「結果」の記号について、あなたが実際に解いた問題のうち、○は正解した問題、×は不正解だった問題、－は無解答だった問題です。空欄はあなたが解いていない問題です。
※3「学習学年」とは、問題に関連する学習指導要領の内容が示されている学年を表したものです。
※4「学習指導要領の領域」について、「1」が「エネルギー」、「2」が「粒子」、「3」が「生命」、「4」が「地球」を表しています。
※5「問題の難易度」については5段階で表示し、数値が大きいほど難易度の高い問題であることを示しています。

- 個人全体の結果をIRTバンド(5 段階)で表示。
- 解答した全ての公開問題の正答率等の結果を表示。(解答していない公開問題も含む)
- IRTバンドの結果に対応づける形で「問題の難易度」を 5 段階で表示。

・以下の集計値は、4月14日～4月17日に実施した調査の結果を集計した値である。
※4月18日以降4月30日までに実施した調査の結果（＊）は集計には含まれないが、全科目について4月18日以降4月30日までに実施をした学校の調査結果については、参考値として示す。

	5段階別IRTバンド別分布					問題別平均正答率(%)															
						公開問題															
	1	2	3	4	5	理科1	理科2	理科3	理科4	理科5	理科6	理科7	理科8	理科9	理科10	理科11	理科12	理科13	理科14	理科15	理科16
全国（国公立）	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	73.5	70.3	57.3	74.6	65.2	51.9	82.2	82.0	80.3	46.1	52.8	83.9	62.0	73.8	39.1	89.8
全国（公立）	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	73.3	69.9	57.0	74.3	64.7	51.4	81.9	81.7	80.1	46.1	52.1	83.6	61.6	73.4	39.0	89.7
都道府県（公立）	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	73.9	69.6	59.4	76.3	66.9	54.0	82.7	78.6	77.7	50.8	53.4	81.9	62.1	73.2	40.7	89.7
WWWWWWW教育委員会⑩	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	75.9	73.0	61.5	78.7	69.0	59.5	86.0	80.4	78.3	48.6	61.3	83.6	66.0	76.4	44.2	90.0
WWWWWWW学校1	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	－	－	43.9	73.0	51.2	37.1	74.6	68.4	69.9	34.0	40.2	71.5	49.6	60.5	－	－
WWWWWWW学校2	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	76.8	69.3	62.5	74.9	－	－	90.6	72.6	82.7	42.3	49.0	78.3	－	－	45.7	91.7
WWWWWWW学校3	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	68.5	66.3	51.7	74.8	59.6	39.6	77.7	71.0	－	－	－	－	57.7	68.2	36.7	85.3
WWWWWWW学校4	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	83.0	81.7	70.6	84.4	79.5	71.3	92.5	86.0	－	－	78.9	92.0	－	－	48.5	95.8
WWWWWWW学校5	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	76.6	76.5	－	－	67.1	68.7	－	－	78.5	57.3	74.4	87.4	63.0	82.5	37.8	90.7
WWWWWWW学校6	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	78.7	74.0	62.5	80.6	75.5	65.4	－	－	79.3	43.9	61.6	86.9	66.7	78.1	45.2	93.3
WWWWWWW学校7	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	71.1	69.8	53.5	73.6	－	－	86.6	85.1	－	－	46.9	78.2	63.0	72.9	46.2	83.6
WWWWWWW学校8	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	72.3	70.4	－	－	66.6	48.6	78.6	80.6	75.6	39.6	－	－	58.6	65.6	38.6	84.6
WWWWWWW学校9	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	－	－	67.0	81.0	72.9	66.5	88.0	74.6	79.8	54.3	54.8	85.6	61.8	80.4	－	－
WWWWWWW学校10	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	77.7	74.5	－	－	62.2	66.1	87.3	83.3	81.9	43.4	60.7	89.7	－	－	47.4	93.2
WWWWWWW学校11	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	76.5	70.2	57.4	76.5	－	－	85.6	84.9	75.8	46.5	－	－	67.4	68.1	49.3	90.5
WWWWWWW学校12	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	75.7	68.8	56.3	72.3	70.4	50.5	－	－	－	－	48.0	84.1	63.0	69.2	51.2	87.2
WWWWWWW学校13	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	78.9	81.8	－	－	80.4	74.8	86.0	83.6	81.2	64.4	－	－	75.6	88.4	37.2	90.8
WWWWWWW学校14	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	69.4	69.0	50.3	72.2	62.0	44.0	－	－	73.1	39.8	68.8	72.2	59.4	67.1	－	－
WWWWWWW学校15	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	－	－	72.9	87.1	－	－	91.3	82.9	78.8	58.8	73.8	82.1	77.1	88.8	34.6	92.1
WWWWWWW学校16	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	79.0	73.9	60.1	74.9	－	－	91.0	79.8	72.4	45.3	－	－	70.0	76.1	51.5	93.4
WWWWWWW学校17	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	73.0	78.4	－	－	67.4	60.8	－	－	84.7	56.6	70.7	86.4	72.3	76.5	40.9	87.2
WWWWWWW学校18	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	72.5	74.2	56.3	79.6	58.1	51.9	81.1	78.1	－	－	－	－	67.3	70.4	42.7	88.1
WWWWWWW学校19	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	－	－	57.6	75.5	75.0	52.9	83.0	76.5	－	－	52.4	78.5	64.9	72.0	36.8	88.0
WWWWWWW学校20	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	71.7	62.4	51.2	69.5	－	－	77.9	65.9	74.9	35.7	41.2	82.1	60.4	68.9	－	－
WWWWWWW学校21	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	63.8	59.0	46.2	66.7	54.1	34.6	－	－	69.5	45.8	43.0	73.0	－	－	31.8	80.7
WWWWWWW学校22	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	69.6	65.9	－	－	62.5	46.8	80.5	72.6	72.6	38.9	50.2	78.3	－	－	34.4	88.4
WWWWWWW学校23	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	66.6	67.8	50.1	74.9	－	－	67.3	72.7	72.7	44.8	－	－	57.7	62.0	38.3	82.4
WWWWWWW学校24	10.0	20.0	40.0																		8.5
WWWWWWW学校25	10.0	20.0	40.0																		8.0
WWWWWWW学校26	10.0	20.0	40.0																		－
WWWWWWW学校27	10.0	20.0	40.0																		7.7

● 域内全ての生徒のIRTバンド(5段階)の分布を教育委員会全体、学校毎で表示。

● 公開問題の正答率の状況を表示。